

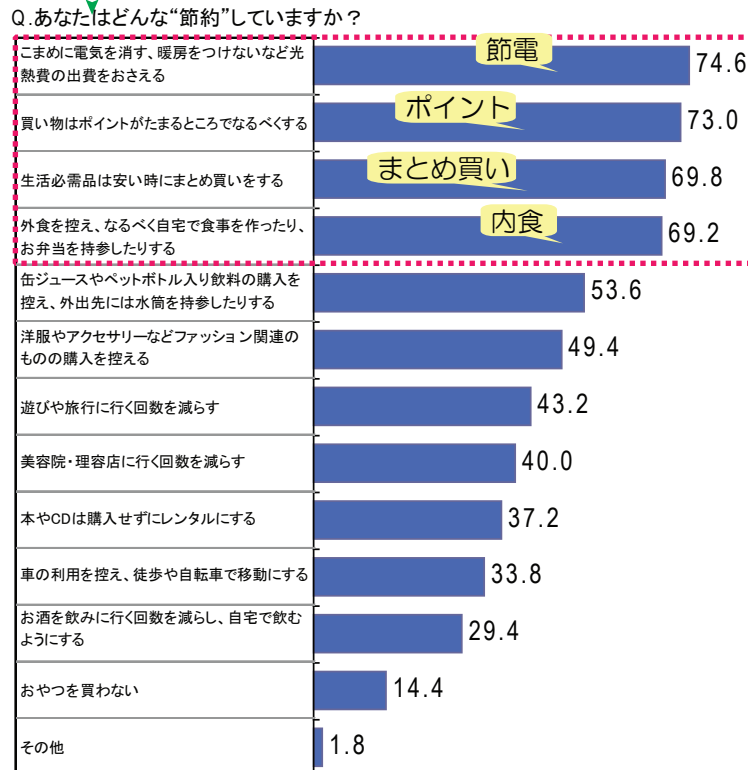
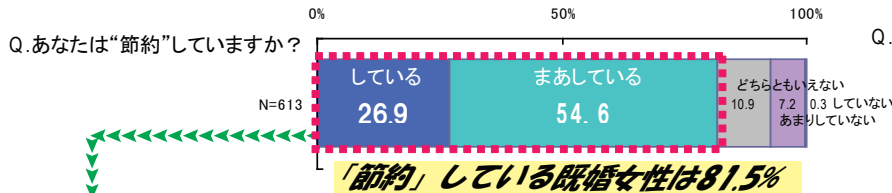
「節約」と「節約疲れ解消法」（節約に関する調査）2009年2月度

「節約主婦」の半数が感じている「節約疲れ」を解消するのは・・・“スイーツ”。

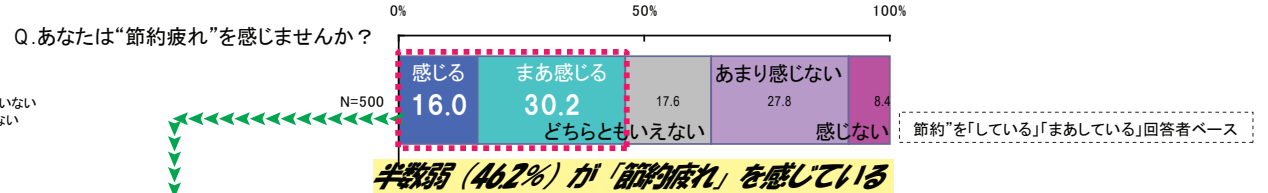
既婚女性の8割が「節約をしている」とこたえ、もはや節約するのは当たり前の生活となっているものと思われる。その「節約法」の中身は、知恵の勝負も問われる「節電」、たまったポイントで節約疲れの解消も見込める「ポイント買い」、「まとめ買い」、マイ弁ブームなども見られる「内食」が70%前後で行われている。

「節約をしている」既婚女性の約半数（46%）が「節約疲れ」を感じ、その解消法としては「甘いものを食べる」「たまの旅行では豪勢に」があげられた。但し、その頻度には差があり、甘いものでの解消は週1回以上が65%、旅行での豪遊は4～6ヶ月に1回以下が73%で、手軽に節約を忘れて消費するのは“スイーツ”ということがみてとれる。

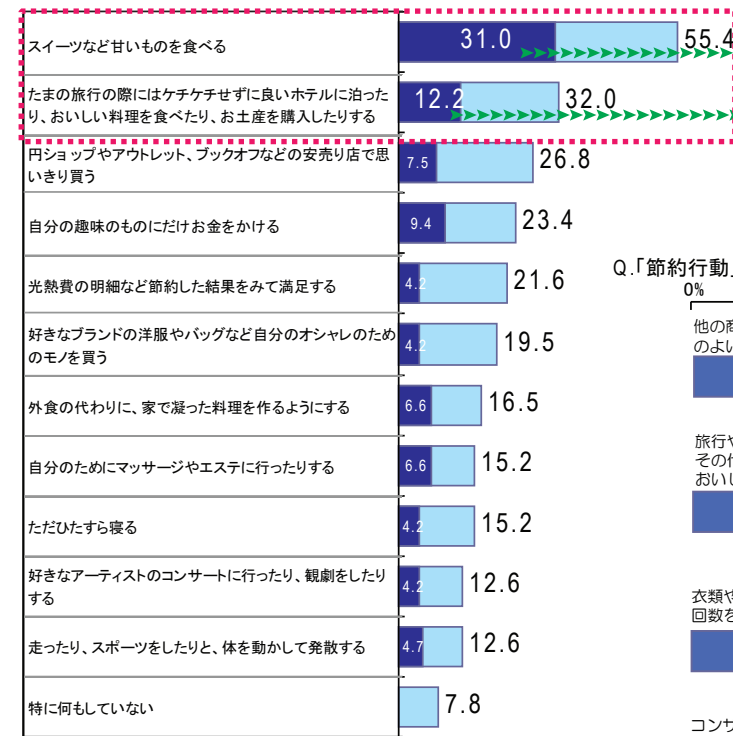
また、節約行動についての2択質問では「節約」といっても、たんに安いモノやサービスを購入するのではなく、価値を下げず（むしろ上げて）、頻度を減らすなどして節約しようとする「価値志向」節約が（商品カテゴリーにより差はあるものの）確実に存在。特に「衣類・バッグ」では67%が価値志向であった。



※2009年1月度調査で「節約している内容」の自由回答であった項目
「節約」を「している」「まあしている」回答者ベース
既婚女性全体 N=500

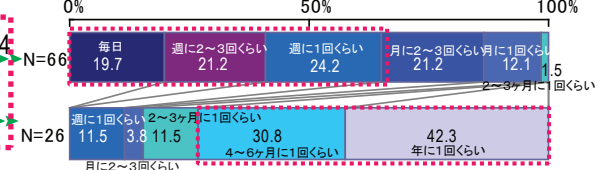


Q.あなたが普段している「節約疲れの解消」はなんですか？



※2009年1月度調査で「節約疲れ解消法」の自由回答であった項目
「節約疲れ」を「感じる」「まあ感じる」回答者ベース
■「節約疲れ」解消法 N=231
■最もあてはまる「節約疲れ」解消法 N=213

Q.あなたの最もあてはまる「節約疲れの解消」はどのくらいの頻度ですか？



「甘いもので解消」⇒週に1回以上 65.1%
「旅行で豪勢に」⇒4～6ヶ月に1回以下 73.1%

Q.「節約行動」であてはまるのはどっち？

